

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人



「おなじ星を見ていた - ギャリックスの架かる虹より冬の飛騨」  
内田 新哉

## <会長の時間>

1 月 19 日の土曜日に「会員増強セミナー」に内田 AG に同行頂き、田中幹事、田中会員増強副委員長と行ってまいりました。他クラブの状況なども聞けて、良かったなと思っています。

内容の一部を報告しますと、まずここで示された第 2630 地区の変動を見ますと、1987~88 年度 54 クラブ 3702 名から順調に増え、10 年後 1997~98 年度には 80 クラブ 5120 名になりました。そこがピークで毎年減り続け、2013~14 年度にはクラブ数は同じですが、3051 名まで減りました。そしてそこからクラブ数は減りましたが会員は少しずつ増えております。現在は 75 クラブ、3208 名との事です。

世界的に見ると、120 万人を割り少しづつ減っているようです。ただアメリカ・カナダなど先進国は減っていますが東南アジアなど新興国は増えているので、RI のスタンスも新興国寄りになっている処が有り、貧困・教育・医療などの新興国のための活動・援助が増えているとの事でした。

それではなぜ減っているのか。木村ガバナーは、ロータリーの魅力・ブランド力が、また職業人の価値観・倫理観が失われつつ有り、ロータリーの本質が見失われつつあるのではないかと。そんなお話をされました。確かにそのように感じたりもします。ロータリーの魅力、信念ある活動、そんな事をしっかり対外的に言えるクラブになる事が大切に思います。

また、退会者の防止、これも重要な課題です。退会者を見ると入会 2 年以内で辞められる方が、52%になるそうです。理由として魅力ある例会・活動が出来ていない、世代間のギャップが有る、ネットワーク作りがうまくいかない、思いと違った。そんな事があげられるとの事です。

入会してからのフォローが大切であり、早くに役割をしっかり担って頂く事が大切だと思います。そう言う意味では当クラブは若い方達に委員長をやって頂いて、しっかり活躍頂いていますので大丈夫だと思っています。入られたばかりの中林さんや蒲さんにも早くにロータリーの魅力を感じて頂きたい、逆に言うと当クラブがより魅力あるクラブになる事が大切に思います。



## <幹事報告>

◎国際ロータリー  
日本事務局 より

- ・ベネファクター認証状  
および徽章  
門前 庄次郎さん へ



- ・ポールハリスフェロー  
認証状および徽章  
田中 武 さん、  
垣内 秀文 さん へ



## <受贈誌>

(株)フジマキネクタイ (2019~2020 ロータリーカタログ)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	34 名	1 名	35 名	40 名	87.50%
本日	26 名	1 名	26 名	40 名	65.00%

## <本日のプログラム> クラブアッセンブリー



### 親睦委員長 住田 泰典

親睦委員会では上期に納涼ゆかた例会、下期最初の例会で新年家族例会を担当させて頂きました。

納涼ゆかたの例会は門前会長のご意向もあり、天満神社さんをお借りして、奥様にもご参加いただくという、例年とは少し趣向を変えて開催させて頂きましたが、皆様のご協力で楽しい時間となりました事お礼申し上げます。また新年家族例会におきましても、奥様にも多数ご参加いただき、さらには 2 次会も大勢のメンバーの方に遅くまでお付き合いただき誠にありがとうございました。

残す 6 月の新緑例会について、現段階ではまだ詳細は固まってはおりませんが、アウトドアでの開催を予定しておりますので、多数の会員皆様のご参加をお願いいたします。

### 雑誌・広報委員長代理

#### 副委員長 伊藤 松寿

上半期は 10 月 5 日、担当例会を持ち、ゲストスピーカーにゴーアヘッドワークスの蒲 優祐氏を招聘し、「飛騨に必要なデザインの可能性」につきご講演をいただいた。

下半期は、2 月に 3 クラブ合同で市民時報に活動内容を掲載の予定。



# 例会報告



## 職業分類・選考委員長 平 義孝

副委員長 岡田賛三、委員 折茂謙一の3名です。基本方針は地域社会の急激な変化に応じ、それに伴う新しい職業にロータリーを開放し、バランスの取れた会員構成に努力する、です。

2019年1月より入会いただいた

(株) ゴアヘッドワークス代表取締役の蒲優祐氏の職業分類はデザインとさせていただきます。2月8日の担当例会は卓話を、厚生労働省岐阜労働局高山公共職業安定所長の浅川淳様にお願ひしました。皆様の皆出席をお願ひいたします。

## 出席・プログラム委員長代理

### 副委員長 塚本 直人

出席・プログラム委員会は田邊委員長、副委員長の塚本、挟土さんの3人で活動しています。基本方針は、各委員会と連携し、会員のためになるプログラム開催をサポートすること、出席率の向上を目指すことの2つです。

実行計画で最も力を入れているのが、ベテラン会員同行のメイク日を定期的に設定することです。メイキャップしやすい環境、意識づくりを目的にしたもので、1回目は10月18日に門前会長を中心として高山クラブに6名参加。12月10日には高山中央クラブに8名参加しました。2月以降も下呂クラブに訪問予定になっています。11月以降の出席率は90%以上になっていますのでこれからに期待してください。



## インターアクト委員長代理

### 副委員長 新井 典仁

皆さん、こんにちは。今日は委員長の杉山さんがお休みですので、私が代わりに発表させていただきます。

メンバーですが、委員長に杉山さん、副委員長にわたくし新井、委員が住田さんです。

上半期の活動ですが、7月11日、高山地区インターアクト懇親会。飛騨高山高校、斐太高校の校長先生およびIAC顧問先生西RCおよび高山RCの会長とIAC委員長・副委員長およびIAC地区委員の塚本さんが出席されました。

そして、8月4日、5日ですが、第41回インターアクト年次大会が津市の学校法人高田学苑にて開催されました。飛騨高山高校のインターアクター6名と荒川先生が出席され、お見送りさせていただきました。

10月21日、下呂交流会館にて高校生の飛騨地区IAC合同研修会があり、我がクラブからは内田ガバナー補佐、塚本さんと杉山さん、そして私が参加させていただきました。と、上半期の活動としてはそのようなところで。

下半期ですが、5月にスカイパークの階段の改修ボランティアを予定しておりますので、追ってご連絡いたしますが、ご協力の方よろしくお願ひ致します。以上です。下半期もよろしくお願ひ致します。



## 職業奉仕委員長 下屋 勝比古

副委員長には、留学生カウンセラーでお世話になった伊藤 松寿さん。委員には田邊さんと委員会を運営していきます。

私自身がようやくロータリー活動を理解できるようになってきたことを、さらに職業奉仕という分野でしっ

かりと意味を理解し、様々な職業の方の思いや熱意を感じとっていききたいと思います。

また、「四つのテスト」が日常の業務に役立っていることを思い、いつでも唱和してロータリアンとして自覚を深めていきます。

この前半期は特に大きな活動はしてきませんでした。例年通り、飛騨高山国際協会、高山デンバー友好協会の活動に協力いたします。

3月8日に「打江精機株式会社」さんへ職場訪問を予定しています。詳細な案内は近日配布いたします。

6月7日には、ゲストスピーチを予定しています。お話をしたい方がお見えでしたらご紹介ください。よろしくお願ひいたします。

## 社会奉仕・ヘルス委員長

### 大村 貴之

委員は田近毅さん、山下直哉さんです。

基本方針は、『社会奉仕活動の実践を通じ、地域社会へ貢献する』

活動報告として、8月26日第70回



## 国際奉仕・友好クラブ委員長

### 塚本 直人

国際奉仕・友好クラブ委員会は萱垣副委員長、井辺委員の3人で活動を行っています。例年通り、飛騨高山国際協会、高山デンバー友好協会の活動に協力いたします。

ゲストスピーチは2回あり、10月12日に高山市役所の海外戦略部の村井さんをお招きし卓話を実施いたしました。私は欠席でしたので萱垣副委員長にお任せしましたが、好評をいただいたということでした。次回の担当例会は5月12日です。講師は高山日赤病院の竹中副院長をお招きする予定となっています。

インバウンドの訪日外国人が多くなり、病気やけがをする方も増えてきました。外国人診療の最前線で活躍する現場の情報をお話しいたします。みなさま、ご期待ください。

インスピレーションになろう

# 例会報告



## ロータリー財団委員長 田中 武

こんにちはロータリー財団委員会担当の田中で御座います。副委員長には古橋さんです、宜しくお願い致します。

昨年の11/16の担当例会で、大村地区ロータリー財団部門(補助金小委員会) 委員さんから、ロータリー財団の

今後の流れ、補助金の申請関係等、の説明をして頂きました。

其の後に、遠藤会長エレクトから企画書(案)、防災と自然に触れる体験学習交流会の説明をして頂き、昨年ですがロータリー財団地区補助金申請書を大村地区委員長を通じて地区へ提出され審査中だと思いますが後は大村委員長のお力だけだと思いますので宜しくお願い致します。いずれにしても実行年度は来期の2019年8月と今のところはそう聞いていますので宜しくお願い致します。

更に寄付金(1000\$・レート112円)、ポールハリスフェローに垣内副幹事、長瀬環境保全委員長、私田中。ベネファクターには門前会長さんにご無理を言ひまして御協力して頂きまして誠に有難う御座いました。又来期は財団委員長さんからお声が掛かりましたら気持ちよく承諾して頂けましたら大変助かりますので宜しくお願い致します。

## 米山奨学委員長 阪下 六代

前期は、私が9月末まで休会していたため、奨学金普通寄付の点を除き、表立った活動はしていません。

後期は、4月26日の当委員会担当例会で、地区米山奨学委員会の村瀬祐治委員長に卓話をお願いしているところです。

いずれ、特別寄付をお願いすることもあろうかと存じますが、どうぞ、ご協力のほどお願いいたします。



## <ニコニコボックス>

### ●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

先週土曜日「会員増強セミナー」に同行頂きました内田アシスタントガバナー、有難うございました。また一緒に行っていただきました田中幹事、田中会員増強副委員長、ご苦労様でした。聞いて来た事を少しでも活かしながら当クラブの会員増強に繋げられると良いと思います。本日もクラブアッセンブリーです。各委員長さん宜しくお願い致します。

### ●阪下 六代さん、鴻野 幸泰さん

剣田廣喜さんのご来会を歓迎いたします。引き続き地区のためにご貢献下さるようお願い申し上げます。

### ●平 義孝さん

先日例会で32年間皆勤でお祝いをいただきありがとうございます。感謝しお礼申し上げます。私も高齢になりましたが心は若い。人生にっこり笑って生命がけ。少々ですがニコニコへ。

### ●住田 泰典さん

1週遅れての御礼で申し訳ありません。新年家族例会に多数ご参加いただきありがとうございます。親睦委員を代表して感謝申し上げます。次の新緑例会も頑張ります。よろしく申し上げます。

### ●下屋 勝比古さん

稀勢の里残念。ブラックブルズ8勝8敗。これから勝負どころです。

## ●伊藤 松寿さん、内田 幸洋さん、新井 典仁さん

1月19日(土)岐阜グランドホテルでの 会員増強セミナーへ出席された内田ガバナー補佐、門前会長、田中正躬幹事、田中晶洋会員増強副委員長、大変お疲れさまでした。

## わたしのお薦め

米澤 久二

### 「グラフ(独)選手対伊達選手(1996年)」

テニスの試合で思い出に残るのは1996年ウィンブルドン大会準決勝のグラフ対伊達戦です。歴代で最も強い、最強の選手と言われるグラフとの闘いです。今でもインターネットで試合の一部を見ることができます。伊達のライジングショットが光ります。試合は熱戦となり、第一セットをグラフがとり、第二セットを伊達がとり返し、セットカウント1-1で日没サスペンデッドゲームとなり決着は翌日回しとなりました。第二セット伊達が盛り返して来たところでグラフが焦ったようで、日没を理由にして主審に『何時まで試合をするのか?』とアピールしたそうです。翌日再開された試合も伊達の活躍がありましたが、僅差で世界のグラフが勝利しました。聞いたところによりますとNHKが7時のニュースを取りやめてこの試合を放送したそうです。日本のテニスが世界に認められた試合だったと思います。

当時、仕事で中国の大連に出張する機会が多く、食事が合わず、お腹の調子が大変なことになりました。出張2日目くらいから悪くなり、トイレへ通っていました。食事をするのが苦痛になっていました。唯一の慰めはオフタイムに衛星放送でウィンブルドン大会を見ることでした

あれから20年。年月の経過は著しく、美味しく食事をとることが出来るようになりました。日本のテニス選手も大変強くなり大坂なおみのようにグランドスラム優勝者まで出るようになりました。私はウィンブルドン大会のたびに、グラフ対伊達戦と、当時の私のお腹の調子を思い出します。



インスピレーションになろう